

平成28年熊本地震被災地への現在の支援状況について

○人的支援

種 類	支 援 機 関	支 援 先	支 援 時 期	支 援 内 容
DMATの派遣	愛大附属病院 県立新居浜病院	熊本県 (菊池市)	4月16日～ 4月19日	16日 厚生労働省から県内DMAT派遣要請 17日 第1班が川口病院において本部機能として活動。 19日 帰県
	松山赤十字病院 県立中央病院 県立今治病院	熊本県 (菊池市)	4月17日～	17日 第1班の交代要員として第2班(3チーム)が出発 18日 第1班業務終了、第2班業務開始 18日～20日 活動中
	市立宇和島病院 公立学校共済組 合四国中央病院	熊本県 (阿蘇市)	4月19日～	19日 第3班が出発、阿蘇医療センターへ参集する
救護班の派遣	日赤愛媛県支部	熊本県	4月16日～	16日 救護班第1班(6名)、支部救護員(3名)を派遣(熊本赤十字病院) 17日～18日 熊本市中央区内避難所60箇所にて医療救護活動を実施 19日 第1班、帰県 20日 熊本赤十字病院へ看護師業務支援職員(看護師2名)を派遣 ※第2班(8名)が21日出発予定
保健師の派遣	保健福祉部	熊本県 (熊本市)	4月20日～	18日 厚生労働省の要請により保健師チーム(4名)を派遣決定 20日 第1班 出発 ※熊本市内で被災者の健康相談活動に従事(21日～25日)、26日に帰県予定
被災建築物応急危険度判定士の派遣	土木部 県内市町	熊本県 (熊本市)	4月19日～	19日 第1陣を派遣(愛媛県・今治市各2名、松山市・新居浜市・西条市各1名) 20日 第1陣、業務開始 ※23日、第1陣が帰県 22日に第2陣が出発
緊急消防援助隊の応援	緊急消防援助隊 (陸上隊)	熊本県 (益城町、 西原村)	4月16日～ 4月20日	16日 統合機動部隊、第1次隊(6隊22名)出発 17日～18日 益城町において捜索活動 18日 第2次隊(6隊23名)が第1次隊の交代要員として出発 19日 第1次隊と第2次隊が交代、西原村で活動 20日 消防庁より愛媛県隊引揚決定の通知(23:45に通知)→22日帰省予定
	緊急消防援助隊 (航空隊)	熊本県 (熊本空港)	4月16日～ 4月20日	16日 航空隊(県消防防災ヘリ、1隊5名)出発(8:02) 熊本空港を拠点に活動(9:08) 松山空港に帰投、指示があるまで待機 20日 消防庁より愛媛県隊引揚決定の通知(23:45に通知)→待機解除
警察広域緊急援助隊の出動	県警察本部 (警備部隊)	熊本県 (益城町)	4月16日～ 4月19日	16日 県警察広域緊急援助隊の警備部隊(10名)出発 17日～19日 益城町にて捜索活動(四国管区機動隊愛媛中隊と合同) 19日 任務解除(13:20) 20日帰県
	県警察本部 (交通部隊)	熊本県 (玉名市)	4月18日～	18日 県警察広域緊急援助隊の交通部隊出発 19日 熊本県警交通機動隊庁舎到着、玉名市の国道を交通整理 交通整理終了(18:00)により熊本県警交通機動隊庁舎にて待機(20日現在)
四国管区機動隊愛媛中隊の出動	県警察本部	熊本県 (益城町)	4月16日～ 4月19日	16日 県民総合運動公園(熊本市)に向け出発(35名) 17日～19日 益城町にて捜索活動(県警察広域緊急援助隊と合同) 19日 益城町で捜索活動に従事し、任務解除(13:20)により帰県
災害ボランティア	県民環境部	—	—	愛媛ボランティアネットのHP及びメールマガジン、えひめ地域社会未来づくり協議会議のフェイスブックを活用した、被災地でのボランティア情報の提供を実施

○物的支援

種 類	支 援 機 関	支 援 先	支 援 時 期	支 援 内 容
物資の提供(県備蓄物資)	県民環境部	熊本県	4月16日 4月18日	県トラック協会の大型トラック3台で以下の備蓄物資を搬送 飲料水(2L) 4,878本、備蓄用乾燥米 6,600食、備蓄用パン 2,304箱、 乾パン 1,224缶、ビスケット 1,360袋、毛布 453箱(4,530枚) ※ 県庁・中予(16日18:35発)、東予(18日10:40発)、南予(18日13:30発)
物資の提供	日本赤十字	熊本県	4月16日 13時00分 出発	福岡県支部から広島県支部を通じて輸送要請があり、毛布1,000枚を被災地へ輸送(4tトラック1台)
	松山市	熊本市	4月19日午前	松山市は災害時の相互応援協定を締結している熊本市に、食料や飲料水など支援物資を送った アルファ米 5,100食、乳幼児の粉ミルク(アレルギー対応品含む)、紙おむつ、等
職員による募金活動	人事課 職員厚生室	熊本県	4月20日～	県職員による義援金の募集開始「ボランティア推進グループ」を中心に、義援金の募集を開始
各種義援金	保健福祉部	被災地	4月18日～	日本赤十字社、共同募金会が義援金を受け付ける旨を県HPへの掲載などを通じ広く周知している
避難者総合相談窓口の設置	保健福祉部	避難者	4月19日～	熊本県及び大分県の避難者からの総合的な相談窓口として「熊本大分地震避難者総合相談窓口」を保健福祉課に設置するとともに、公営住宅等への入居を希望する被災者等に対して住宅を提供する。

平成28年熊本地震被災地への今後の支援予定について

○人的支援

種 類	支 援 機 関	支 援 先	支 援 時 期	支 援 内 容
DPATの派遣	保健福祉部	熊本県 (熊本市)	4月22日～	第1班 4月22日～4月28日(7日間) 県職員4名を熊本赤十字病院へ派遣予定 熊本市内の医療機関や避難所等で活動予定 第2班 4月29日～5月 5日(7日間) 第3班 5月 6日～5月12日(7日間)
救護班の派遣	日本赤十字	熊本県 (益城町)	4月21日～	21日 救護班第2班(医師・看護師等8名、車両3台)出発予定(～24日)
		熊本県	—	【全国知事会要請】 19日、熊本県より全国知事会を通じて派遣依頼があり、現在調整中 熊本県では20日より派遣を受け付けている
特別自動車警ら隊	県警本部			特別自動車警ら隊4人、パトロールカー2台が4月27日～5月7日まで、警戒警ら活動を行う
災害ボランティア	県社会福祉協議会	被災地	—	更なる余震により、二次災害等の危険性や人名救助を優先するため、ボランティアの活動を控えるよう呼びかけを行っている
保健師	保健福祉部			【厚生労働省要請】 第1班 南予地方局 4月21日～4月25日(5日間) 20日出発済 第2班 東予地方局 4月25日～5月 1日(7日間) 24日出発予定 第3班 中予地方局 5月 1日～5月 7日(7日間) ※第3班以降は状況を見ながら検討
被災宅地危険度判定士	土木部 県内市町			【国土交通省要請】 派遣可能人数(県職員9名、市職員32名)を報告 (第1陣 4月23日～25日 活動予定)
応急危険度判定士				第2陣 4月23日～4月25日 活動予定

○物的支援

種 類	支 援 機 関	支 援 先	支 援 時 期	支 援 内 容
善意の住宅紹介	県民環境部	避難者	—	善意の住宅紹介制度による被災者への県内住宅の無償貸与を予定(検討中)
災害廃棄物	県民環境部	—	—	国から災害廃棄物の受入れ要請があった場合の県内市町との協議・調整(受入れの検討)